

ボランティア新聞

2014.8.28

地域のゴミ拾い

ゴミ拾い

ぼくが、今回ゴミ拾いをしたところは、池の周りです。自分からゴミ拾いをしたのははじめてでした。でも、やり終えたあとは、これからどんどんゴミ拾いをしていこうと思えました。それほどたくさんゴミが落ちていました。ぼく自身ポイ捨てをしたことありません。でも、これだけゴミが落ちていっているということは、ポイ捨てをしている人がいるという事です。近くにゴミ箱はなかったのですが、それと池の中や、池の周りなどに自分のゴミを捨てるという事は、ダメだと思えます。

いっしょにゴミ拾いをした友達も、みんなに自分の周りにゴミがあったとは、驚きやうと言っていました。ぼくも本当にそのとおりだと思えました。自分たちの住んでいるこの地球を汚しているのは人間だからと思わず、悲しく思いました。



ゴミの種類

ゴミの種類は、タバコのすいがらやおかしのふくろ、ペットボトル、カン、軍手などが落ちていました。種類はそんなに多くなかったけれど、量はすごく多かったです。それをランキングにまとめました。

1 ゴミの多かったもの

2 ランキング

3 たばこ

4 カン

5 ペットボトル

6 おかしのふくろ

7 容器

たばこのすいがらが一番多く三十個もありました。たばこは、大人のすうものなのでこれは大人がポイ捨てしたものだといふことができます。大人なのに無責任なことをしていました。

感想

ぼくはこのゴミ拾いをして悲しくなりました。自分たちが住んでいる地球を汚しているのは人間だと分かったからです。ゴミのポイ捨てなどは一人一人が少し意識すればすくなくならいかなのにならと思えました。ぼくは、これからは絶対にゴミは自分です。かりゴミのしよりをしようと思えました。

左の写真は、ぼくが捨てたゴミのほんの一部です。

